

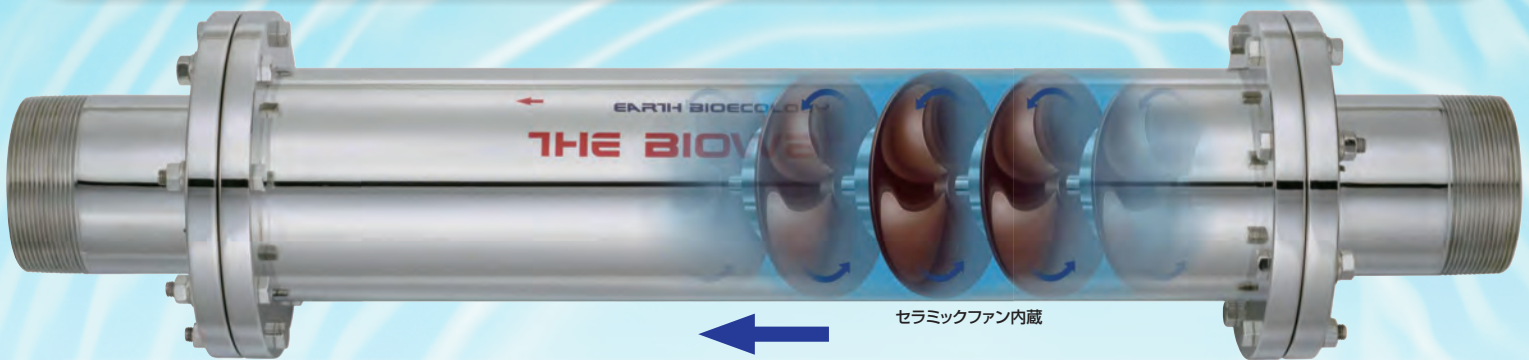
BW水改質装置 (ザ・バイオウォーター)

BW水改質装置はティーケイケイエボリューション株式会社が製造する画期的な水改質装置です。給水管の上流に設置するだけで水道水の水質が変化し、下流の水道管内部の赤錆やスケールの剥離を促進し漏水を防止し水道設備の寿命を大幅に延長することが可能です。

お使いの水でこんな問題はありますか？



- 設備が古くなってきたので、赤水（赤錆）が出て困っている
- スケールの発生でボイラなどの熱効率が下がってしまう
または、スケール対策で多額の薬品代が掛かっている
- 排水処理（汚泥処理）に高額な費用が掛かっている

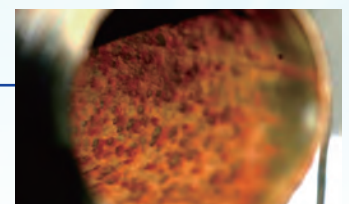
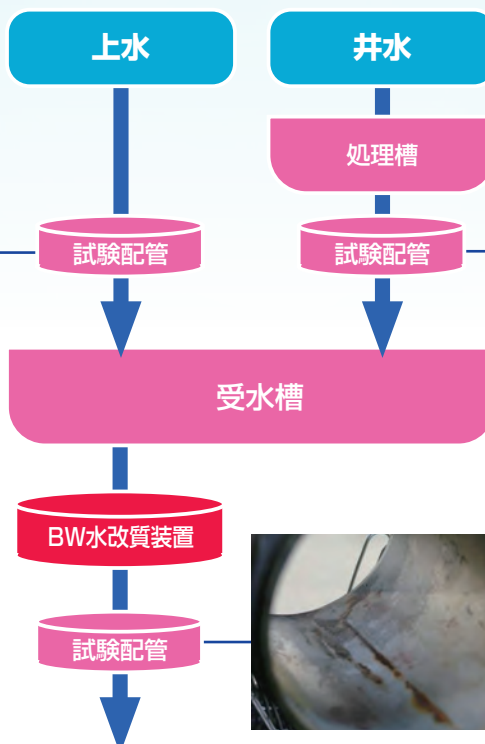


ティーケイケイエボリューション発行の実証データ集より抜粋

T 駅 給水管の赤錆劣化の経過観察 — 設置後 3 ヶ月経過の試験配管の状態

T 駅では上水に井水を混合して利用。そのため駅構内の店舗でスケール問題が発生し、1 年間、店舗に BW 水改質装置を設置して経過を観察したところ、スケール付着が抑えられることが確認できました。この結果を受け、駅舎全体に BW 水改質装置を設置することで、駅舎全体のスケール抑制と給水設備の赤錆劣化対策に効果があるかの実証試験を行いました。

※試験内容の詳細は実証データ集をご覧ください。



腐食生成物は未処理上水より緻密で地金に密着しています。この腐食生成物も、未処理上水の場合同様地金の全面を覆っています。



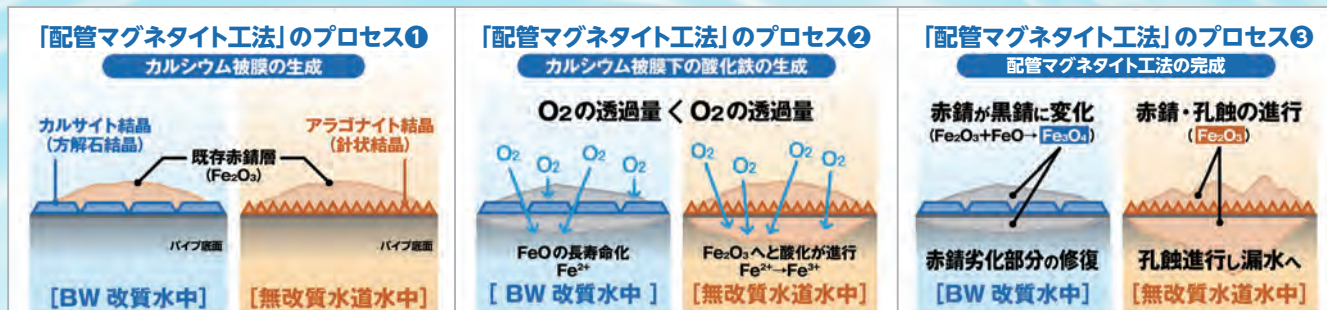
腐食生成物が試験配管の全面を覆っている。剥離しやすい粗い構造の鉄酸化物です。



電縫加工の位置に、直線上の緻密な錆が出ている以外には腐食生成物はありません。上水、井水下流の試験配管とは全く異なる状態です。

BW 水改質装置（ザ・バイオウォーター）の配管マグネタイト工法とは？

通常の「赤錆対策」は、給水管そのものに何らかの処置をします。これに対し、BW 水改質装置（ザ・バイオウォーター）を使った「配管マグネタイト工法」は給水管を通る水道水を改質することで給水管の赤錆劣化を止める工法です。「改質された水」は既存の赤錆の剥離を促進し、管閉塞を改善します。同時に、黒錆を生成させて配管の劣化を防ぎます。前処理として過酸化水素水あるいは圧縮空気吹込みの洗浄を行うとさらに効果的です。「配管マグネタイト工法」は給水管劣化の対策だけではなくとどまらず水の改質により水自体がグレードアップするので、制菌、洗浄力向上など、防錆にプラスされた多くの効果をもたらします。



BW 水改質装置（ザ・バイオウォーター）の特長

- 給水管に取り付けるだけ、薬品や電気を使いません
- 水の物性変化を起こす人工鉱物結晶をセラミックス焼成させ、水が装置内を通過するうちに改質します
- 赤錆を黒錆に変え、配管を腐食から守ります
- スケールを除去しますので、薬品の量を減らせます
- 溶存酸素が増加するので、排水汚泥が低減します
- フィルターなどの交換部品もなし、メンテナンスフリー

施工事例 ティーケイケイエボリューション株式会社発行のパンフレットより抜粋



H 駅ターミナルビル
受水槽前に設置



BW 水改質装置（ザ・バイオウォーター）の仕様

一般家庭・オフィス・店舗用

機種	取付口径	サイズ
BW - 20	13A, 20A	208 × 50 φ / 1.2kg
BWQ - 20	13A, 20A	208 × 50 φ / 1.2kg
BWQ - 25	25A, 32A (2本並列)	324 × 99 φ / 3.0kg

工場・集合住宅・大型ビル用

機種	取付口径	サイズ
BWQ - 50	40A, 50A	560 × 170 φ / 16kg
BWQ - 80	65A, 80A	610 × 190 φ / 18kg
BWQ - 100	100A	690 × 210 φ / 22kg
BWQ - 125	125A	1050 × 250 φ / 60kg
BWQ - 150	150A	1120 × 348 φ / 100kg
BWQ - 200	200A	1400 × 448 φ / 180kg

貯水槽用

機種	取付口径	サイズ
BWプレート	水槽用	340 × 252 × 30 / 1.9kg

BW水改質装置 製造元

ティーケイケイエボリューション株式会社 本社 〒232-0002 神奈川県横浜市南区三春台 25-2

BW水改質装置 販売代理店

azbil

アズビルトレーディング株式会社 <https://at.azbil.com/>

本社 〒105-0014 東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング8階 03-4233-7853

東京支店 03-4233-7863 福島営業所 024-927-0530 静岡営業所 054-272-5300
 北関東支店 048-600-3931 つくば営業所 029-817-4755 神戸営業所 078-341-3581
 名古屋支店 052-218-5080 群馬営業所 027-310-3381 兵庫営業所 079-456-1581
 大阪支店 06-7668-0023 千葉営業所 043-246-6652 岡山営業所 086-460-0050
 広島支店 082-568-6181 神奈川営業所 046-400-3433 鳥栖営業所 0942-84-4331
 九州支店 093-777-0431 諏訪営業所 0266-71-1112

※外観、仕様、価格等は製品改良のため予告なく変更することがあります。

241015-0000-3-AT